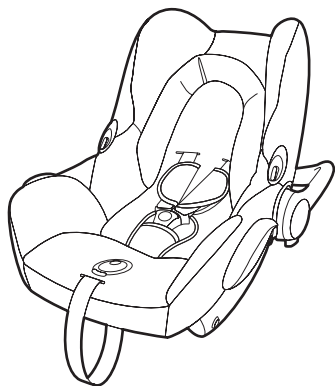




CabrioFix & Pebble

新生児用チャイルドシート取扱説明書



もくじ

はじめにお読みください	2
お使いいただく前に	2
ユーザー登録について	3
マキシコシ・新生児用チャイルドシートとは	4
製品の内容	5
使用上の注意	6
● 警告	6
● 警告 - チャイルドシートとして使用する場合 -	9
各部の名称	12
製品の仕様	13
チャイルドシートの安全基準	14
製品の使用方法	16
● お子様の座らせ方	16
● ベビーキャリー	22
● チャイルドシート	23
● ベビーカー用シート	27
● ベビーチェア	28
● より快適な使い方	29
● 飛行機での使用	30
メンテナンス	30
保証規定	32

新生児期～体重**13kg**まで

新生児期～生後**12ヵ月**頃まで

新生児期～身長**80cm**位まで

はじめにお読みください

このたびは、株式会社 GMP インターナショナル（以下、当社）の国内正規取扱製品「マキシコシ・新生児用チャイルドシート（以下、本製品）」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本製品は使用方法を誤ると、お子様の安全を守る事ができないばかりでなく、他の乗員や本製品を使用する保護者の方の安全にも重大な影響を与えるおそれがあります。

本製品を安心してお使いいただくために、必ず本取扱説明書（以下、本書）を最後まで熟読し、使用方法をご理解のうえ正しくお使いください。

本取扱説明書は、常に本体背面の収納ボックス(P.12「各部の名称」を参照してください)に保管し、必要なときにいつでも参照できるようにしておいてください。

お使いいただく前に

本製品をはじめてお使いになる前に、下記の点を必ずご確認ください。

使用方法をご理解いただけましたか？

本書をよくお読みになり使用方法をご理解のうえ、本製品を正しくお使いください。

製品の内容に欠品や不良はありませんか？

(P.5 製品の内容)とお手元の製品を確認し、万が一欠品や不良がありましたら、お手数ですが当社サポートデスクまでお問い合わせください。

ユーザー登録をお願いします。

当社では、ユーザー様の情報とお買い上げいただいた製品の情報を「ユーザー登録」からお預かりすることで、アフターサポートの対象とさせていただきます。当社保証規定の適用だけでなく、万が一製品の製造上に安全性を損なうような重大な問題が発生した場合、お客様に正確な情報をいち早くお知らせするためにも必要となります。製品をご使用になる前に、必ずご登録をお願いいたします。

ユーザー登録について

ユーザー登録は下記の方法でご登録いただけます。

オンラインでご登録いただくと、当社製品を続けてご購入いただいたときに、2台目以降はお客様情報を入力することなく簡単にご登録いただけます。

ハガキからのご登録

付属のユーザー登録ハガキに、必要事項をご記入のうえ当社までご返送ください。到着後、当社スタッフにて登録作業を代行いたします。

パソコンからのご登録

お手持ちのパソコンから「GMP オンライン登録 (<http://gmp-intl.co.jp/user/>)」にアクセスし、必要情報を入力してご登録ください。

登録完了後は当社から確認のメールが送られますので、ご登録内容を再度ご確認ください。

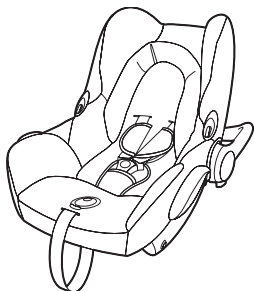
個人情報の取り扱いについて

当社ではユーザー登録よりお預かりしたお客様及び製品の情報は、個人情報保護法に基づき適切に管理いたします。詳しくは当社ホームページの「個人情報の取り扱いについて」をご参照ください。

本書の内容や本製品をお使いの上でご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店、または本書裏面に記載の「GMP サポートデスク」までお問い合わせください。

マキシコシ・新生児用チャイルドシートとは

「Maxi-Cosi CabrioFix (マキシコシ・カブリオフィックス)」 「Maxi-Cosi Pebble (マキシコシ・ペブル)」 は、新生児期から生後 12 カ月頃のお子様を対象とした「新生児用チャイルドシート」です。



Maxi-Cosi CabrioFix

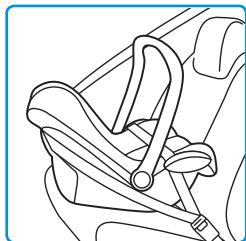
マキシコシ・カブリオフィックス



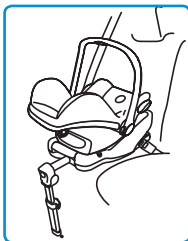
Maxi-Cosi Pebble

マキシコシ・ペブル

自動車の座席に搭載する「チャイルドシート」としての使用のほか、「ベビーキャリー (クーハン)」「据置型ベビーチェア」「バウンサー (ロッキングチェア)」対応するベビーカーに搭載する「ベビーカー用シート」としてお使いいただける多機能なベビーシートです。



3点式シートベルト

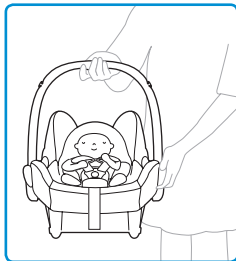


専用ベースメント(別売)

チャイルドシート

3点式シートベルト (ECE R16) を備えた自動車の座席に本製品を直接シートベルトで固定するか、または3点式シートベルトがISOFIX (アイソフィックス: ECE R44/04) 対応車でチャイルドシート取付装置のある座席に、別売の専用ベースメントを用いて搭載します。

詳しくは「P.23 使用方法: チャイルドシート」をご確認ください。



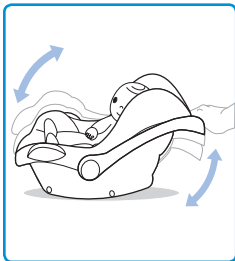
ベビーキャリア(クワン)

本製品にお子様を座らせたまま持ち運べます。



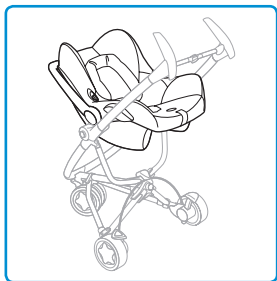
据置型ベビーチェア

お子様用のイスとしてお使いいただけます。



パウンサー(ロッキングチェア)

揺りかごとしてお使いいただけます。



ベビーカー用シート

マキシコシ新生児用チャイルドシートに対応したベビーカーであれば、シートを載せ換えることで対面式ベビーカーとしてお使いいただけます。

当社が製造・販売するベビーカー「AirBuggy (エアバギー)」に、マキシコシ新生児用チャイルドシートを搭載する場合は、別売の専用取付アダプターが必要です。

製品の内容

本製品の内容として下記の品物が梱包されています。

はじめて本製品を開封した際は、全ての品物が揃っているか、ご使用になる前に必ずご確認ください。製品の内容のうち一点でも不足がある場合は、お手数ですが本書裏面に記載のGMPサポートデスクまでお尋ねください。

- 製品本体
- 取扱説明書(本書)
- ユーザー登録ハガキ・目隠しシール

製品の内容及び製品の保証については、当社が国内で正規に販売する製品に限ります。非正規店及び中古・新古にて購入された製品に関しては本書に定める規定の対象外です。

使用上の注意

本製品を安全で快適にお使いいただくうえで、特にご注意ください。重要な点を下記にまとめています。

これらの注意事項に反する使用方法により、お子様や保護者、周囲の人や物に対して重大な損害を与えるおそれがありますので、本製品をお使いの際は必ず厳守していただきますようお願いいたします。

注意事項の表記について

本書では、本製品を使用するにあたって特に注意・留意していただくべき事項を、「危険」「警告」「注意」に区分し、強調して表記しています。使用方法毎の注意事項にも表記がありますので、この章と併せて必ずご確認ください。これらの表記は、誤った使用方法によって生じることが予想される危害や損害の程度によって区分しています。

危険! この表記と共に記載された指示に反すると、お子様・保護者・周囲の人が「死亡」するおそれのある切迫した危険が及ぶことを示します。

警告! この表記と共に記載された指示に反すると、お子様・保護者・周囲の人が「死亡」または「重傷」を負うおそれがあることを示します。

注意! この表記と共に記載された指示に反すると、お子様・保護者・周囲の人が「軽傷」または「中程度の傷害」を負うおそれがあること。および本製品のほか物的な「損害」が及ぶことを示します。

警告!

本製品は体重13kg（目安として生後12カ月頃・身長80cm位）までのお子様を対象としています。これらの条件に適さない（成長された）お子様には本製品を使用しないでください。

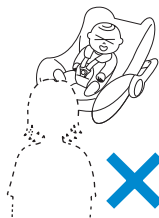


本製品にお子様を座らせる際は、常にお子様の正しい姿勢で座らせ、本製品のベルトをお子様に正しく装着してからお使いください。誤った座らせ方やベルトが未装着の状態で使用すると、お子様が本製品から転落するおそれがあります。



警告!

本製品にお子様を座らせた状態から目を離したりその場から離れないでください。
お子様の動作や周囲の環境によって、お子様の安全や健康に影響を及ぼすおそれがあります。



本製品は1人乗り専用です。
きょうだいで座せたりなど、本製品に1名以上で座らせることは大変危険ですので絶対におやめください。



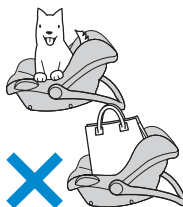
本製品にお子様を座らせて持ち運ぶ際は、必ずハンドルを手で握りしっかり支えて持ち運んでください。
片腕や肩にかけて持ち運んだりすると、お子様が転落するおそれがあります。



1時間程度を連続使用の目安として、お子様を本製品から降ろして適宜休憩させてください。
長時間本製品に座らせていると、お子様の健康に影響を及ぼすおそれがあります。



本製品にお子様以外のペットや荷物を乗せることは、大変危険ですので絶対におやめください。
本製品から転落したり、本製品が破損するおそれがあります。



中古品や、購入から5年以上経過して古くなった製品は絶対に使用しないでください。
経年劣化や過去に生じた事故による衝撃によって、正常に機能しないおそれがあるほか、安全性が著しく低下しているおそれがあります。



本製品を絶対に改造しないでください。
正常に使用できなくなるなど、本製品の安全性を著しく損なうおそれがあります。

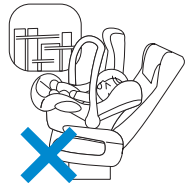
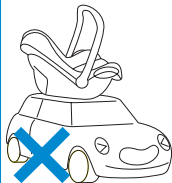


テーブルや棚の下などに本製品を放置してはいけません。
落下物によってお子様が怪我をしたり、本製品が破損するおそれがあります。

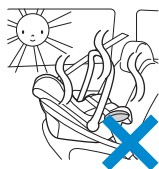


警告!

本製品にお子様を座らせている・いないに関わらず、テーブル・椅子・ソファ・ベッド・バイク・自転車・ショッピングカート・本製品非対応のベビーカー・電車やバスの座席や荷物棚・車の屋根など、本製品を固定できない高い場所や不安定な場所に置かないでください。本製品が転落するおそれがあります。



本製品を屋外や車中に放置すると、本製品の樹脂や金属部分が日射により過熱する場合があります。お子様を座らせる前に必ず火傷のおそれがないことをご確認のうえご使用ください。



ストーブやファンヒーターなどの暖房器具、カセットコンロやクッキングヒーターなどの加熱調理器の周辺に本製品を放置してはいけません。熱により本製品が変形したり破損するおそれがあります。



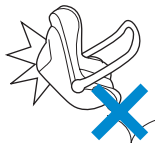
本製品に純正品以外の部品やアクセサリを使用してはいけません。本製品の安全性を損なうおそれがあります。



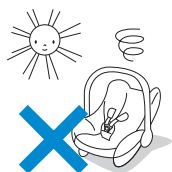
本製品のベルトやバックルに損傷が生じた場合は、すぐに本製品の使用を中止してください。本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。



事故による衝突や持ち運び中の転落などで本製品に強い衝撃を与えてしまった場合は例え破損や変形など外見上の変化がなくても、すぐに本製品の使用を中止してください。本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。



本製品を直射日光・雨・雪・潮風に晒される場所に長時間放置したり保管しないでください。劣化により正常に機能しなくなるおそれがあります。



警告!

本製品に過度に重いものを載せたり、車の座席のリクライニングで挟むなどの負荷をかけないでください。変形や破損が生じて正しく搭載できなくなるおそれがあります。



ベルトがねじれたり緩んだ状態のまま使用してはいけません。お子様が転落したり、万が一の事故や急制動により、お子様に重大な傷害を及ぼすおそれがあります。



本製品をお手入れする際は、潤滑油や錆止め剤、シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。誤ったお手入れ方法は、本製品の安全性を損なうおそれがあります。



「P.16 ハンドルポジションを調整する」をよくお読みのうえ、用途に応じた正しいハンドルポジションでご使用ください。誤ったご使用は本製品の安全性を損なうおそれがあります。



警告! - チャイルドシートとして使用する場合 -

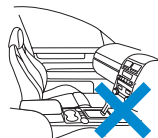
チャイルドシートとして使用する際は、必ず使用条件に適合した自動車・座席でお使いください。本製品の使用に適さない自動車・座席で使用了場合、本製品の安全性を著しく損なうおそれがあります。



フロントエアバッグを装備した座席に本製品を搭載することは絶対にお止めください。フロントエアバッグが作動することによって、お子様が圧迫されて死亡や重傷につながるおそれがあります。



助手席や後部座席のセンターシート。後ろ向きや横向きの座席には絶対に本製品を搭載しないでください。万が一の事故や急制動によって、お子様や同乗者に重大な傷害を及ぼすおそれがあります。

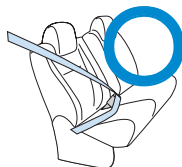


本製品は進行方向に対して後ろ向きに搭載します。正しい搭載方法に反する向きでは絶対に使用しないでください。万が一の事故や急制動によって、お子様や同乗者に重大な傷害を及ぼすおそれがあります。

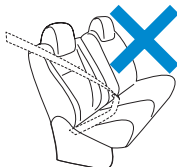


警告! - チャイルドシートとして使用する場合 -

本製品をシートベルトで固定する場合は、3点式シートベルトを装備した後部座席にのみ搭載できます。シートベルトのない座席、2点式、5点式などのシートベルトが装備された座席には、本製品を正しく固定できないため絶対に搭載しないでください。



3点式シートベルト



シートベルトのない座席



2点式などのシートベルト

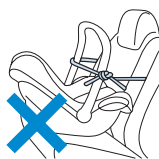
ポケットシートなど、座面や背もたれの凹凸により、本製品が正しく安定して搭載できない座席には使用しないでください。

本製品が転倒したり、座席から飛び出してお子様や同乗者に障害を及ぼすおそれがあります。



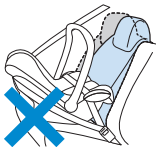
ヒモやテープ、結束バンドで本製品を固定することはお止めください。

本製品が正しく固定されず、万が一の事故や急制動によって本製品が転落したり、お子様に絡まり窒息したりなど、思わぬ事故に発展するおそれがあります。



本製品を搭載した座席のリクライニング操作はお止めください。

固定装置が緩み、万が一の事故や急制動によって、お子様や同乗者に重大な傷害を及ぼすおそれがあります。

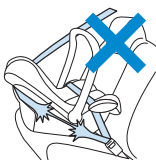


カバーやクッションなどを敷いた上に本製品を搭載しないでください。万が一の事故や急制動によって、本製品が転落したり座席から飛び出すおそれがあります。



シートベルトが破損している座席には絶対に本製品を搭載しないでください。

ベルトが断裂して、本製品が転倒したり座席から飛び出したりなど、お子様や同乗者に重大な傷害を及ぼすおそれがあります。



走行前には必ず本製品がしっかり固定されて、お子様のベルトが正しく装着していることをご確認ください。

また、年長のお子様を同乗させる際は、絶対に固定装置や本製品のベルトに触れさせないでください。



警告! - チャイルドシートとして使用する場合 -

座面が小さかったりシートベルトが短いなどの理由により本書の説明に従っても適切に搭載できない座席には本製品を使用しないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。



2ドア車や片側スライド式ドア付近の座席など、緊急時の脱出に同乗者やお子様の移動に支障をきたすおそれのある座席には、本製品を使用しないでください。



お子様を同乗して自動車運転する際は、交通ルールとマナーを守り、安全運転を心掛けて慎重に走行してください。

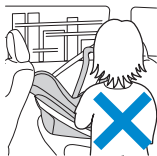
SAFETY



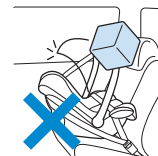
走行中は絶対に本製品からお子様を降ろさないでください。万が一の事故や急制動によって、お子様や同乗者に重大な傷害を及ぼすおそれがあります。



走行中は絶対に本製品と固定装置を操作しないでください。走行中に本製品を着脱したり、シートベルトや本製品のベルトを調整したりすると、万が一の事故や急制動によって、お子様や同乗者に重大な傷害を及ぼすおそれがあります。



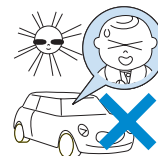
車中に乗せた荷物や玩具などの小物類は全て適正に固定・収納してください。万が一の事故や急制動によって車中で荷物が暴れ、お子様や同乗者に追突するなど、重大な傷害を及ぼすおそれがあります。



本製品を自動車に搭載・取り外す際は、ドアやウィンドウなどに本製品が挟まれないようにご注意ください。挟まった際の衝撃で本製品が破損するおそれがあります。また、転落させることのないよう、本製品を両手でしっかり支えて行ってください。



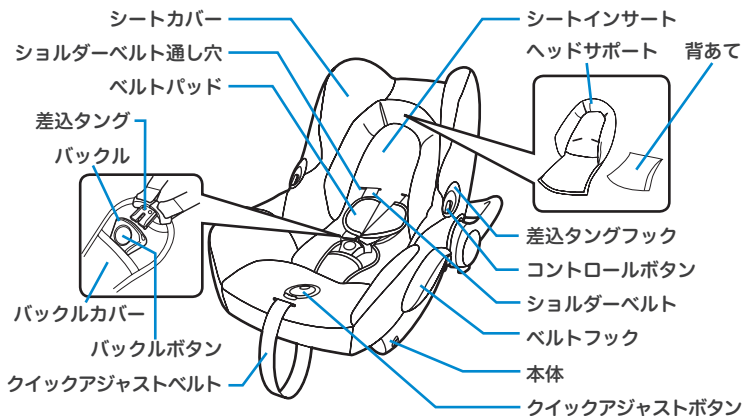
お子様を車中に放置することは絶対にお止めください。熱中症や脱水症状。密閉による酸素欠乏などにより、お子様の健康に重大な傷害を及ぼすおそれがあるほか、お子様の悪戯などが思わぬ事故に発展するおそれがあります。



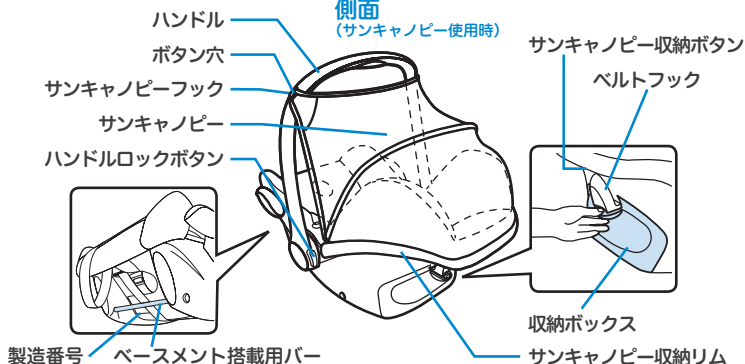
各部の名称

本製品の部位・部品について、本書では下記の名称で定義しています。
本書の説明でどの部位や部品を指すかわからない場合はこちらをご確認ください。

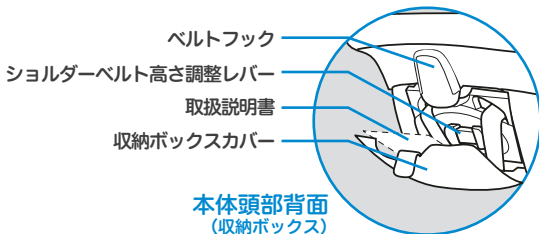
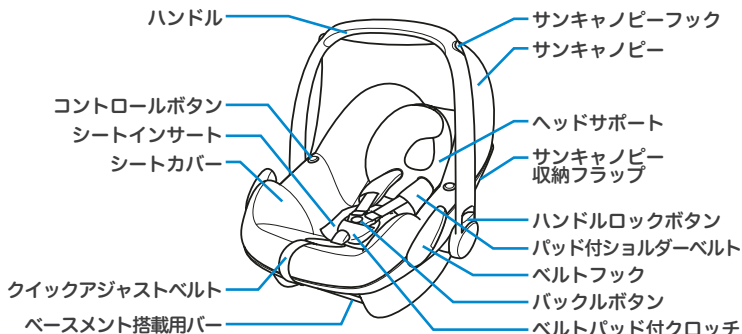
マキシコシ・カブリオフィックス



側面 (サンキャノピー使用時)



マキシコシ・ペブル



製品の仕様

製品名	マキシコシ・カプリオフィックス	マキシコシ・ペブル
サイズ	幅 50cm 全長 68cm 高さ 56.5cm(キャリングポジション時)	幅 42.5cm 全長 71cm 高さ 55cm(キャリングポジション時)
重量	3.2kg	4kg
耐荷重	13kg まで	
対象年齢	新生児期から生後 12 ヶ月頃まで	
生産国	オランダ	
安全基準	欧州安全基準 ECE R44/04 適合	
ベースメント (別売品)	Family Fix/2way Flx/ EasyBase2 対応	Family Fix/2way Fix 対応

チャイルドシートの安全基準

チャイルドシートの安全性をより確かなものにするために、日本では2012年7月1日より、これまでの旧安全基準から、マキシコシのチャイルドシートではすでに適合している国際標準規格である、

「欧州安全基準(ECE R44/04)」が完全適用されます。

新安全基準の適用により、適合しないチャイルドシートは生産・販売終了となるほか、車両に於いても今後生産される製品は**「汎用ISO-FIX」**に対応することが義務付けられています。

ISO-FIX(アイソフィックス)とは？

「ISOFIX」とは、自動車の座席にチャイルドシートを固定する方式の国際標準規格です。

これまでのチャイルドシートは車両のシートベルトによって固定していましたが、ISOFIXでは車とチャイルドシートの双方に設けられた接続部分によって固定します。欧州では安全基準「ECE R44/04」にてISOFIXの搭載が義務付けられていますが、日本国内でも2012年7月1日より、法改正によって国内で生産される車両にはISOFIXの対応が義務付けられています。



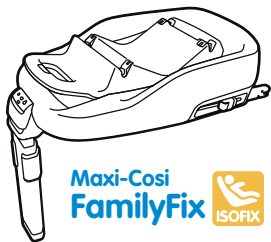
マキシコシの新生児用チャイルドシートは、別売の専用ベースメント「FamilyFix」「2wayFix」を使用することで、ISOFIXに対応しています。

「FamilyFix」「2wayFix」について

マキシコシ製チャイルドシートを搭載するISOFIX対応ベースメントです。

煩わしいシートベルトでの着脱方法から、簡単に搭載・取り外しが可能になるほか、グループ1（1～4歳用）チャイルドシート「Maxi-Cosi Pearl」「Maxi-Cosi 2way Pearl」を搭載可能で、新生児用チャイルドシートを卒業したお子様でもベースメントはそのままに次のサイズのチャイルドシートへ移行できます。

※ベースメントにより使用できるグループ1チャイルドシートが異なります。予めご確認のうえご購入ください。

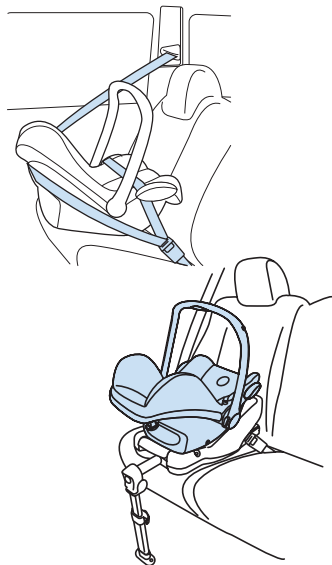


ISOFIX 未対応車種について

マキシコシ新生児用チャイルドシートは、これまでのシートベルトによる着脱方法でも問題なくお使いいただけます。

シートベルトによる固定の方法は、本書「P.23 チャイルドシート：シートベルトによる取り付け方」をご参照ください。

また、ISOFIX未対応車にお使いいただける、別売のベースメント「Maxi-Cosi EasyBase2 (マキシコシ・イージーベース2)」を使用すれば、ファミリーフィックスと同様に簡単に取り付け・取り外しが行えます。



※カブリオフィックスとペブルでは適合車種がやや異なります。詳しくは当社ホームページの「Maxi-Cosi チャイルドシート対応車種適合表」をご確認ください。また、ISOFIX未対応車種用のベースメント「EasyBase2(イージーベース2)」を使えばFamilyFixと同様に簡単な搭載・取り外しが可能になります。

※ISOFIX未対応車種でお使いいただけるグループ1チャイルドシート「Maxi-CosiTobi(マキシコシ・トビ)」は、ベースメント不要です。イージーベース2やファミリーフィックスとの互換性はありません。

製品の使用方法

お子様の座らせ方

本製品を使用する前に、お子様の体型に合わせた各種の調整が必要です。

ハンドルポジションを調整する

調整のためにお子様を本製品に座らせる前に、ハンドルを「シッティングポジション」に設定します。

ハンドルは用途に合わせて下記の3段階のポジションから設定します。

① キャリングポジション

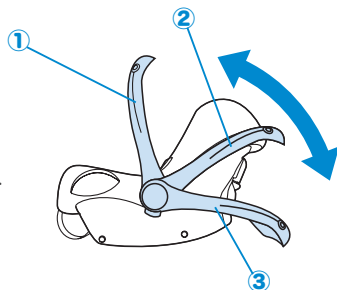
車に搭載するとき・ベビーキャリアとして本製品を持ち運ぶとき

② ロッキングポジション

バウンサー（揺りかご・ロッキングチェア）として使用するとき

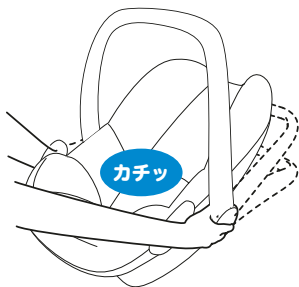
③ シッティングポジション

お子様を座らせるとき・据置型ベビーチェアとして座らせるとき



ハンドルポジションの調整方法

ハンドルの付け根の両側にあるハンドルロックボタンを同時に押して、ハンドルを前後に動かし、希望のポジションに合わせます。3つのポジションのいずれかにハンドルを合わせると、「カチッ」という音がして両側のボタンが飛び出し、ハンドルポジションが固定されます。



CabrioFix



Pebble

シッティングポジションでは、ハンドルが床面に接地することによって本体を安定させます。

本製品を単体で使用する場合に、ハンドルがシッティングポジション以外だと、本体の底面が曲面状のため安定しません。

お子様を床に置いて本製品に座らせる際は、必ずシッティングポジションにした状態で行ってください。



シートインサートを装着・取り外す

本製品には、月齢の低いお子様の姿勢を補助し、頭部の両側を衝撃から守るための「背あて」と「ヘッドサポート」で構成される、着脱式の「シートインサート」が付属しています。ご購入時は、シートインサートが予め本体に装着されています。



**体重が 7kg
(生後 1～5 ヶ月頃) まで**
背あて・ヘッドサポートを
両方装着してください。



**体重が 7～8kg
(生後 5～7 ヶ月頃) 付近**
背あてを取り外し、ヘッドサ
ポートのみご使用ください。



**体重が 8kg
(生後 7～9 ヶ月頃) 以上**
ヘッドサポートを取り外し、
本体のみご使用ください。



警告!

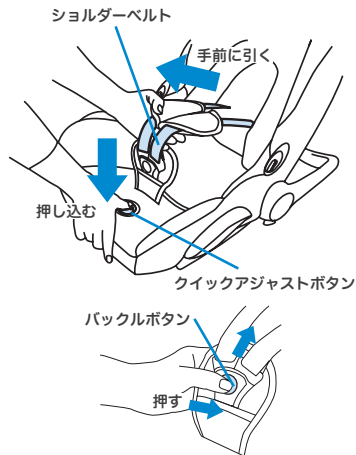
ヘッドサポートはお子様の頭部を衝撃から守る安全装置です。お子様の頭部がヘッドサポートからはみ出すまでは必ず装着してお使いいただき、はみ出した後は必ずヘッドサポートを取り外して本製品をお使いください。

お子様の座らせ方

ベルトを外して緩める

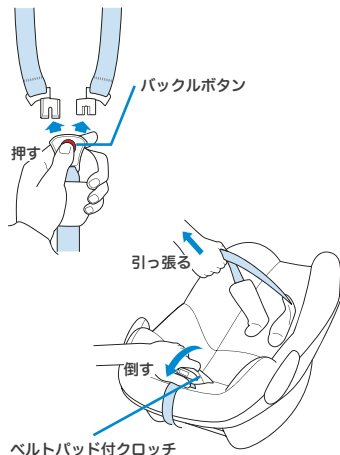
CabrioFix

1 クイックアジャストボタンを押し込みながら、両方のショルダーベルトを手前に引いて緩めます。バックルボタンを押してショルダーベルトを外します。



Pebble

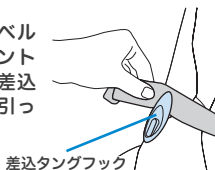
1 バックルボタンを押してショルダーベルトを外します。ベルトパッド付クロッチを前方に倒してショルダーベルトの両方を手前に引っ張り緩めます。



警告!

ショルダーベルトを調整できないまま、本製品にお子様を座らせてはいけません。どうしても調整できない場合は本書裏面に記載の当社サポートデスクまでお問い合わせください。

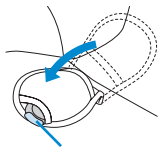
2 ショルダーベルトを左右コントロールボタンの差込タングフックに引っ掛けます。



差込タングフック

CabrioFix

3 バックルカバー先端をクイックアジャストボタン手前のフックに引っ掛けます。



クイックアジャストボタン

お子様を座らせる

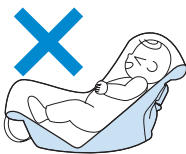
注意!

- お子様を座らせる前に、シートの上に玩具などの硬い物が置かれていないことをご確認ください。
- 差し込みタンクとバックルは必ず所定のフックに引っ掛けた状態でお子様を座らせてください。日射しにより差し込みタンク・バックルの部品が熱を帯び、お子様が直に触れると火傷するおそれがあります。

お子様を本製品に楽な姿勢で座らせます。新生児期のお子様は、自分の意思で体勢を調整することができません。そのため、お子様の姿勢が図ようになる場合は、保護者の方がお子様を座らせる位置を適度にずらして調整してください。お子様の位置が悪いと本製品の安全性を損なうほか、無理な姿勢により窒息やケガなどにつながるおそれがあります。



楽な姿勢



座りが浅い



座りが深い

警告!

下記のような座らせ方は、お子様に負担を与えたり、ベルトが正しく装着されず思わぬ事故に及ぶおそれがありますので、絶対におやめください。



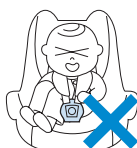
おくるみで手足が出ない状態



厚着の状態



座面に毛布などを敷いた状態



バックル片側に両足を通る状態



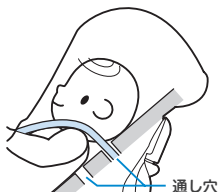
片側の肩のみにはベルトを掛けた状態

ショルダーベルトの高さを調整する

お子様を正しく座らせた状態で、適切なショルダーベルトの高さを確認します。
 お子様の肩の高さに最も近く、やや下側がショルダーベルト通し穴の適正な高さです。

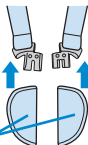
CabrioFix

ショルダーベルトの高さは、背面の通し穴の位置(上・下)にショルダーベルトを通して直すことで調整します。



1

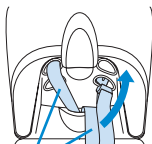
ショルダーベルトの両方から、ショルダーパッドをそれぞれ引き抜いてベルトから取り外します。



ショルダーパッド

2

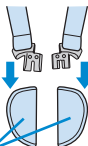
本体裏側の収納ボックスを開き、ショルダーベルトを抜き出して、適正な通し穴にねじれないよう注意して通し直します。



ショルダーベルト

3

ショルダーベルトにパッドを元の通りに戻します。



ショルダーパッド

Pebble

本体頭部裏面の収納ボックス内にある「ショルダーベルト高さ調整レバー」で、通し穴の高さを多段階に調整できます。



1

本体頭部背面の収納ボックスカバーを開きます。



収納ボックスカバー

2

高さ調整レバーを左右から指でつまみ、上下にスライドさせます。



ショルダーパッド
高さ調整レバー

3

適切な長さに調整が完了したらレバーから指を離し、収納ボックスカバーを閉じます。



警告!

- ショルダーベルトの高さは必ず適正な高さに調整してください。お子様の成長に応じて適宜ショルダーベルトの高さを確認し、必要であれば調整してください。
- ショルダーベルトにねじれやたわみがないか、必ずご確認ください。ねじれやたわみがあるまま使用すると、本製品の安全性を損なうおそれがあります。
- ベルトパッドは正しい方向で必ず装着してください。万が一の事故や急制動によるベルトの締めつけで、お子様の健康を損なうおそれがあります。

ショルダーベルトの長さを調整する

お子様を正しく座らせた状態で、適切なショルダーベルトの長さに調整します。ベルトとお子様のすき間に大人の指1本入る程度が適正な長さの目安です。



1

お子様の両肩にショルダーベルトを掛けます。

- 両肩に正しくベルトが掛かっていますか？
- ショルダーパッドは正しく装着されていますか？
- ベルトにねじれはありませんか？

上記の確認事項で当てはまらない点がありましたら、問題を解決した後、再度ご確認ください。

2

ショルダーベルト先端の差込タングを左右重ねて、バックルのタング差込口に、「カチッ」と音がするまでしっかりと挿入します。



3

座面手前にある、クイックアジャストベルトを手前に引き、ショルダーベルトの長さを調整します。



警告!

- シートベルト装着後は、毎回必ずベルトにねじれやたわみがないか、差込タングがバックルに正しく装着されているかをご確認ください。
- クイックアジャストベルトでショルダーベルトの長さを調整できない場合は、そのままの状態で使用せず、当社サポートデスクまでお問い合わせください。

ベビーキャリー

本製品はお子様を座らせたまま持ち運べるベビーキャリー（クーハン）としてもお使いいただけます。本製品の正しい持ち方と移動中の注意点について解説します。

「P.9 使用上の注意：警告」を事前に必ずご確認ください。

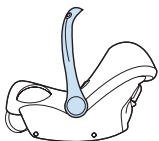
警告!

お子様を本製品に座らせて移動する際は、必ず本製品のベルトをお子様に確実に装着した状態でご使用ください。

ベルトの装着方法については本書「P.18 お子様の座らせ方：ベルトを外してゆるめる」から「P.21 ショルダーベルトの長さを調整する」までをご確認ください。

本製品の正しい持ち方

1 本書「P.16 ハンドルポジションを調整する」を参考に、本製品のハンドルをキャリングポジションに設定します。



2 できるだけ地面に対し水平を保ち、しっかりと手で支えながら運びます。

移動中は本製品を揺らしたりぶついたりしないようご注意ください。



注意!

本製品を持ち運ぶ際は、下記の点にご注意ください。

ベルトの差込タングはバックルに装着して持ち運んでください。差込タングが当たり怪我をするおそれがあります。



本製品のすき間や関節部分に手を触れて持ち運ばないでください。手や指が挟まり怪我をするおそれがあります。



キャリングポジション以外ではハンドルを持って運ばないでください。本製品が転落するおそれがあります。



ベルトやバックルなどを掴んで本製品を持ち上げてはいけません。ベルトやバックルが破損するおそれがあります。



チャイルドシート

本製品を自動車の座席に搭載して「新生児用チャイルドシート」として使用する際の取り付け方を解説します。

「P.9 警告・チャイルドシートとして使用する場合」を事前に必ずご確認ください。

本製品の取り付け方

3点式シートベルトによる固定

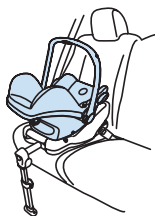
本製品は「ECE R16」に準拠した、最大シートベルト長 220cm 以上の 3点式シートベルトを装備した自動車に搭載できるように設計されています。

※座席の形状や、搭載する場所によっては使用できない場合もあります。



専用ベースメントによる固定

別売の専用ベースメント「マキシコシ・ファミリーフィックス」や「マキシコシ・イーゼーベース2」を自動車に搭載することで、本製品を簡単に取り付け・取り外すことが可能です。



シートベルトによる取り付け方

本製品を固定できるシートベルトは下記の表の通りです。

引き出した際にベルトがロックしない NR 式シートベルト及びパッシブシート・2点式や5点式をはじめとする3点式以外のシートベルトでは本製品の固定はできません。本製品を搭載する前にお使いの自動車の取扱説明書をご確認ください。

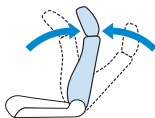
シートベルトの種類がわからない場合は、自動車のメーカー、またはディーラーまでお問い合わせください。

シートベルトの種類	機能・特徴	取付可否	取り付け時の注意点
ALR 自動ロック式 ベルト巻取装置	シートベルトの引き出しを途中で止めるとその時点でロックされ、戻す方向にしか動かなくなる（それ以上引き出せなくなる）。最後まで戻すとロックが解除される。	○	本製品を固定するのに必要な長さを引き出してから取り付けてください。
ELR 緊急ロック式 ベルト巻取装置	シートベルトがゆっくりと引き出せるが、強く引き出すとするとロックされる（それ以上引き出せなくなる）。	○	ゆっくりとシートベルトを引き出して取り付けてください。
ELR/ALR チャイルドシート 固定機能付 ベルト巻取装置	通常時は ELR 式として機能するが、シートベルトを最後まで引き出すと ALR 式に替わり、戻す方向にしか動かなくなる。また、最後まで引き戻ると再び ELR 式に切り替わる。	○	シートベルトを最後まで引き出すと正しく取り付けできません。シートベルトを最後まで引き出さずに取り付けてください。
NR	ロック機能がなく、常に引き出し・戻しができる。	×	取り付けできません。
その他の シートベルト	パッシブシート・2点式・4点式・5点式シートベルトなど。	×	取り付けできません。

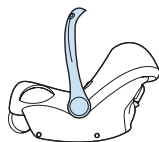
チャイルドシート

取り付け前の準備

座席の背もたれがリクライニングによって後方に倒れていたり、前傾した状態であれば、リクライニングを適正な角度に調整します。また、シートベルト取出口の高さ調整が可能な場合、一番下の位置に設定します。



本書「P.16 ハンドルポジションを調整する」を参考に、本製品のハンドルをキャリングポジションに設定します。

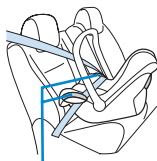


座席に取り付ける

1 本製品を自動車の進行方向の後ろに向けた状態で、座面の中心に設置します。座席の背もたれに本製品をしっかりと密着させます。

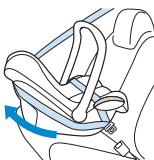


2 座席のシートベルトを引き出し、腰ベルトを本製品本体左右のベルトフックに引っ掛けます。

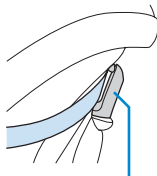


ベルトフック

3 肩ベルトをバックルから本製品の頭部後方を囲うようにして図のように取り回します。

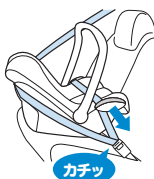


4 収納ボックスカバー上のベルトフックに肩ベルトを図のように差し込んで固定します。

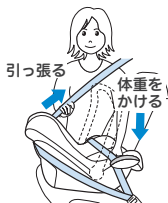


ベルトフック

5 シートベルトのバックルにタンクを「カチッ」と音がするまで、奥までしっかり差し込みます。

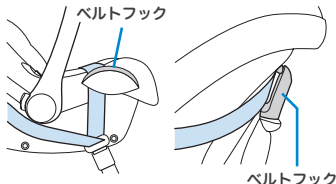


6 シートベルトにねじれやたわみがないか確認しながら、肩ベルトを出口に向けて引っ張り、本製品を強く締めつけます。

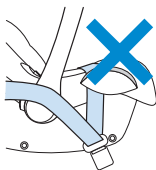


取り付けの確認

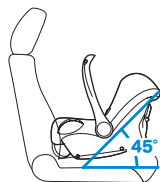
1 シートベルトが本製品のベルトフックに正しく経由しているか確認してください。ベルトフックは本製品の左右に2箇所、頭部後方に1箇所の計3箇所あります。



2 肩ベルトが本製品ハンドルに干渉していないか確認します。ハンドル関節部の下側を経由するのが適正です。



3 座席に対して本製品の背面（お子様の背中が当たる面）が45度程度の角度で取り付けができていないか座席の横面から確認します。



警告!

- 背もたれが着脱可能な座席への取り付けは、背もたれが外れないよう必ず固定してください。万が一の事故や急制動で背もたれが外れて本製品の取り付けが外れるおそれがあります。
- 本製品の背面角度が浅すぎたり深すぎると、前方からの衝撃でお子様の本製品から飛び出したり、お子様の頭部に過度の負荷がかかるおそれがあります。
- 角度調整のために座面にタオルやクッション、座布団などを敷かないでください。本製品を安定して取り付けることができません。

取り付けと確認が完了したら、最後に下記の項目を今一度ご確認ください。

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> シートベルトのタングとバックルは正しく装着されていますか？ | <input type="checkbox"/> お子様を本製品に座らせてみて、車のシートベルトに「ねじれ」「たわみ」が生じませんか？ |
| <input type="checkbox"/> シートベルトに「ねじれ」「たわみ」はありませんか？ | |
| <input type="checkbox"/> シートベルトが本製品のベルトフックに正しく経由していますか？ | |
| <input type="checkbox"/> 本製品の背面の角度は適正ですか？ | |
| <input type="checkbox"/> 本製品の底面が座席から3cm以上ずれたり左右傾いていませんか？ | |

危険!

確認項目に1点でも反するものがある場合は、本製品を一旦取り外し、最初から再度取り付けを行ってください。

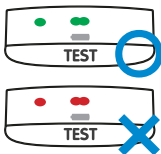
チャイルドシート

専用ベースメントによる取り付け方

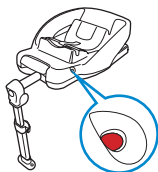
車の座席への専用ベースメントの取り付け方は、各製品の取扱説明書をご確認ください。ここでは専用ベースメントに本製品を取り付け・取り外す方法を解説します。

取り付け前の準備

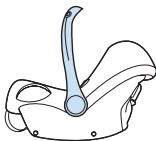
専用ベースメントの取り付け確認用インジケータが緑色を表示していることを確認します。



イージーベース2・イージーフィックスの場合、取り付け前のインジケータは赤色が適正です。



本書「P.16 ハンドルポジションを調整する」を参考に、本製品のハンドルをキャリングポジションに設定します。



危険!

本製品取り付け前にインジケータの色を必ず確認してください。適正でない表示のままでは、絶対に本製品を使用しないでください。

専用ベースメントに取り付ける



1

本製品を車の進行方向の後ろ向きに向けて、専用ベースメントの上に載せます。

2

本製品底面のベースメント搭載用バーが、ベースメントの装着口に差し込まれ、「カチッ」と音がすることを確認します。

3

正しく取り付けが完了すると、ベースメントの取り付け確認用インジケータが緑色で表示されます。

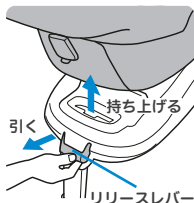


危険!

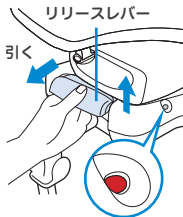
インジケータが赤色のままでは絶対に本製品を使用しないでください。必ず緑色に変わったことを確認のうえご使用ください。

専用ベースメントから取り外す

ベースメントのリリースレバーを引くとロックが解除されますので、本製品を真上に持ち上げて取り外します。



イージーベース2・イージーフィックスの場合、リリースレバーを引くとインジケータの表示が緑から赤色に変わります。



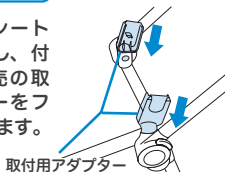
ベビーカー用シート

対応するベビーカーに本製品を取り付けることで、新生児用の対面式ベビーカーとしてお使いいただけます。

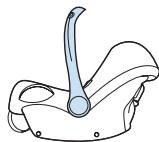
「P.9 使用上の注意：警告」を事前に必ずご確認ください。

取り付け前の準備

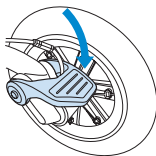
ベビーカーのシート部分を取り外し、付属、または別売の取付用アダプターをフレームに装着します。



本書「P.16 ハンドルポジションを調整する」を参考に、本製品のハンドルをキャリングポジションに設定します。



本製品を取り付け・取り外す際にベビーカーが動かないよう、ベビーカーのタイヤを予めロックします。



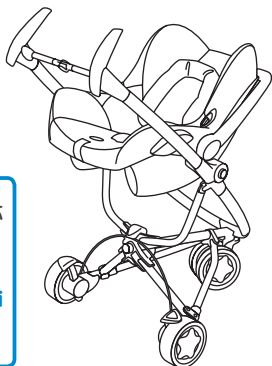
注意!

当社で販売するベビーカーは、下記の製品が対応しています。

Quinny ZAPP/ZAPP Xtra2
AirBuggy COCO/Premier/AirBuggy mimi

※2016年4月時点のラインナップです。

※AirBuggy製品は別売の取付用アダプターが必要です。



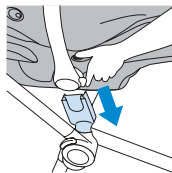
ベビーカー用シート

ベビーカーに取り付ける

1 ベビーカーの進行方向に対して後ろ向き（ベビーカーの操縦者に対面するように）で本製品を取り付けます。

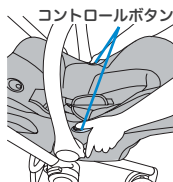


2 本製品のハンドル根元部分にあるアダプター挿入口に、取付用アダプターを左右揃えて差し込みます。

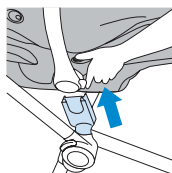


ベビーカーから取り外す

1 本製品の左右両側にあるコントロールボタンを両手でしっかり押します。



2 本製品をゆっくり上に持ち上げて、取付用アダプターから本製品を取り外します。



警告!

- 当社取扱製品以外のベビーカーで本製品を使用したことにより生じた破損や障害につきましては、当社では一切の責任を負いかねます。
- ベビーカーの操作方法につきましては、各製品の取扱説明書をご確認ください。

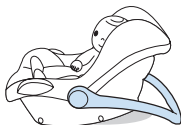
ベビーチェア

ハンドルポジションを設定することで、据置型ベビーチェアや、バウンサー（揺りかご・ロッキングチェア）としてお使いいただけます。

「P.9 使用上の注意：警告」を事前に必ずご確認ください。

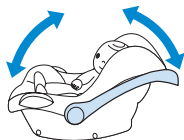
据置型ベビーチェア

本書「P.16 ハンドルポジションを調整する」を参考に、本製品のハンドルをシッティングポジションに設定します。



バウンサー

本書「P.16 ハンドルポジションを調整する」を参考に、本製品のハンドルをロッキングポジションに設定します。



注意!

- バウンサーとして使用する際は、お子様の体調に気をつけて長い時間使用しないでください。お子様の体調を崩すおそれがあります。また、月齢の低いお子様へのご使用はお控えください。
- フローリングなどの床面で使用すると、床に傷をつけるおそれがあります。滑りにくいマットなどを敷いた上でご使用ください。

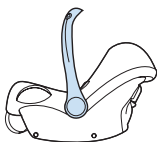
より快適な使い方

本製品には日射しからお子様を守る「サンキャノピー」を標準装備しているほか、別売のアクセサリーでお子様に快適な座り心地を提供します。

サンキャノピーの使い方

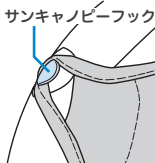
1

本書「P.16 ハンドルポジションを調整する」を参考に、本製品のハンドルをキャリングポジションに設定します。



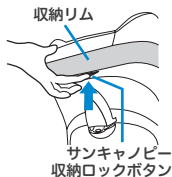
3

ハンドル左右のサンキャノピーフックに、サンキャノピー先端のフック穴（ペブル：フックゴム）を引っ掛けます。



2 CabrioFix

「サンキャノピー収納ロックボタン」を押して収納リムを手前に引き出します。



Pebble

「サンキャノピー収納フラップ」のすき間からサンキャノピーを引き出します。

注意!

サンキャノピーを収納する際は、収納リム・収納フラップからはみ出さないように全て納めてください。

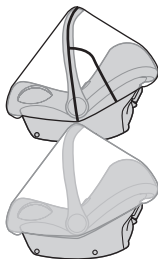
アクセサリー



サマーカバー

肌触りの良いタオル地のカバー。お子様の汗やミルク染みでシートが汚れても洗い替えできます。

CabrioFix Pebble 各専用

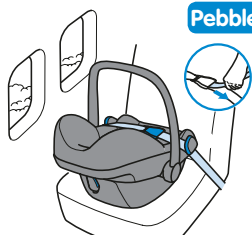


レインカバー モスクイトネット

雨や風からお子様を守るレインカバーと虫除けに便利なモスクイトネットで、より気軽にお出かけを楽しめます。

CabrioFix Pebble 共通

飛行機での使用



Pebble

ペブルは、ドイツの安全検査機関である「TUV（テュフ・ラインランド）」より、飛行機での使用が認められた製品です。

搭載する際は、座席の2点式シートベルトで本体左右のベルトフックを通して固定します。

警告!

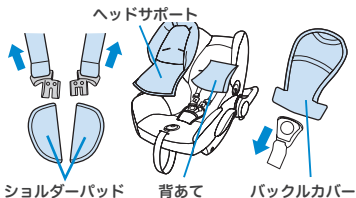
必ず事前にご利用の航空会社に了解を得たうえで本製品をご使用ください。

メンテナンス

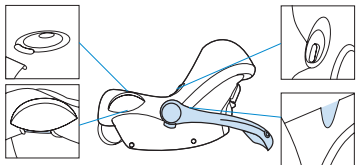
本製品を正しくメンテナンスしていただくことで、長く快適に本製品をお使いいただけます。

カバー類の取り外し方 CabrioFix

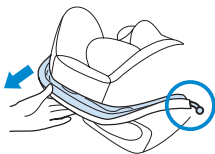
- 1** ショルダーベルト・ヘッドサポート・背あて・バックルカバーの順にシートから取り外します。



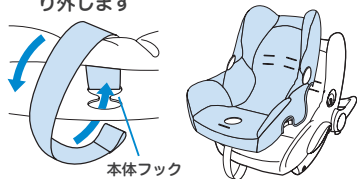
- 3** シートカバーの図のボタン穴とゴムフックを全て外し、シートカバーが取り外せる状態にします。



- 2** サンキャノピー格納リムを開いてハンドル根元付近のゴム留めを外し、サンキャノピーを取り外します。



- 4** クイックアジャストベルト先端を本体フックから外してシートカバーから抜き、シートカバーを本体から完全に取り外します



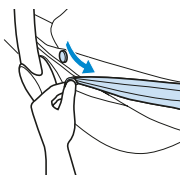
※カバーを装着する際は逆の手順で行います。

カバー類の取り外し方 Pebble

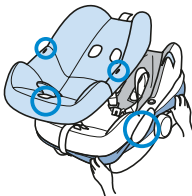
1 ヘッドサポート
・背あて・バックルの順にシートから取り外します。



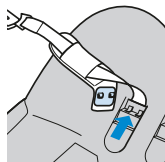
2 サンキャノピー格納フラップのハンドル根元付近にあるゴムフックを外し、サンキャノピーを取り外します。



3 シートカバーの図のボタンの穴とゴムフック、クイックアジャストベルトの本体フックを全て外し、シートカバーを取り外します。



4 ショルダーパットを上スライドさせて留め具を外し、本体から取り外します。



※カバーを装着する際は逆の手順で行います。

警告!

- カバー類は1点でも紛失すると、本製品を正常にお使いいただけません。取り外し後はカバー類をなくさないようくれぐれもご注意ください。
- シートカバーの留め部分を全て外したことを確認してからシートカバーを取り外してください。留ったままシートカバーを取り外すと破損するおそれがあります。
- 衝撃吸収ウレタンフォーム、シートベルト、バックルは本製品から取り外せません。無理に取り外そうとすると破損するおそれがありますのでおやめください。

お手入れ方法

カバー類 最高 30 度のお湯で手洗いしてください。乾燥機は使用できません。しっかり乾いた後に本体に装着してください。

本体・ベルト よく絞った布で汚れを拭き取った後、乾いた布で水気を拭き取ります。汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を使用した後、よく絞った布で洗剤を完全に拭き取ります。

バックル・タンク ゴミや砂、食べかすなどの異物が詰まっていないか確認し、もし異物があれば掃除機などで取り除きます。汚れが付着している場合はよく絞った布で拭き取り、乾いた布で水気を拭き取ります。



注意!

水で濡らした後は必ず乾かせてからご使用ください。濡れたまま使用すると錆や退色の原因になります。また、乾燥機は変形や劣化の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

保証規定

本製品の保証はお買い上げ日から有効になります。お買い上げ日やご購入された販売店名が不明な場合は保証の対象となりません。領収書やレシートなど、ご購入を証明できるものがお手元にはない場合には、お買い求めの販売店に申し出て、お客様の購入を証明する証憑を取り寄せてください。

保証期間：ご購入日から起算して下記の期間。

- ・本製品の樹脂および金属部品については 2 年間
- ・縫製品 / ウレタンフォームおよび乳児ベルト類については 1 年間

保証内容：保証期間内において本製品を正常に使用していたにも関わらず、本製品に故障や不良が発生した場合、各保証期間に応じて無償で修理します。ただし、本製品購入時の初期不良の場合を除き、修理に要する本製品の送料はお客様のご負担とさせていただきます。

保証の対象外：保証期間内であっても、次の場合は有償での修理となります。

- ・販売店とご購入日の提示がない場合
- ・本取扱説明書および本製品本体に記載された内容に反する使用により生じた故障、不良の場合
- ・シートカバーなどの縫製品の日焼けや洗濯による退色や傷の場合
- ・お客様の不注意によって生じた破損、故障、不良の場合
- ・水害、火災、地震など、自然災害によって発生した故障や不良
- ・縫製品の日焼けや洗濯による退色
- ・正常な使用から生じる、縫製品や乳児ベルト類の損耗や傷、やぶれ、ほつれ、樹脂部品や金属部品の表面の傷などの場合

修理できない場合：製品の安全性を損なうため、保証期間に関わらず次の場合は修理もできません。

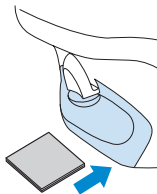
- ・お客様自身または第三者による本製品の改造が認められる場合
- ・事故や強い衝撃を受けた場合
- ・本製品に貼付されたシール類（ECE 品質マークや製造番号）が剥がされている場合
- ・レンタル業など不特定多数の人が本製品を使用している場合
- ・本製品の製造が終了し、修理のために必要な部品がない場合

製品の交換：原則として、本製品を開封した後の交換はできません。

車の座席への損傷：お客様の安全を守るため、本製品を正しくお使いいただいた結果として、車の座席に生じた凹みや傷、シートベルトへの損傷については、保障できません。

保証の適用：本保証は日本国内でのみ有効です。

保証・修理の受け方：故障や不良を生じた場合、直ちに本製品の使用を中止して、当社サポートデスクにご連絡いただくか、お買い求めの販売店まで本製品に本書を添えてご提示ください。



本書の保管について

本取扱説明書は、必要な時にいつでも参照できるよう、本体背面の収納ボックスに保管しておいてください。

輸入販売元：株式会社 GMP インターナショナル
〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-18-5 TI ビル

お問い合わせ

GMP サポートデスク ☎ 0120-178-363

営業時間：平日 10:00 ~ 17:00